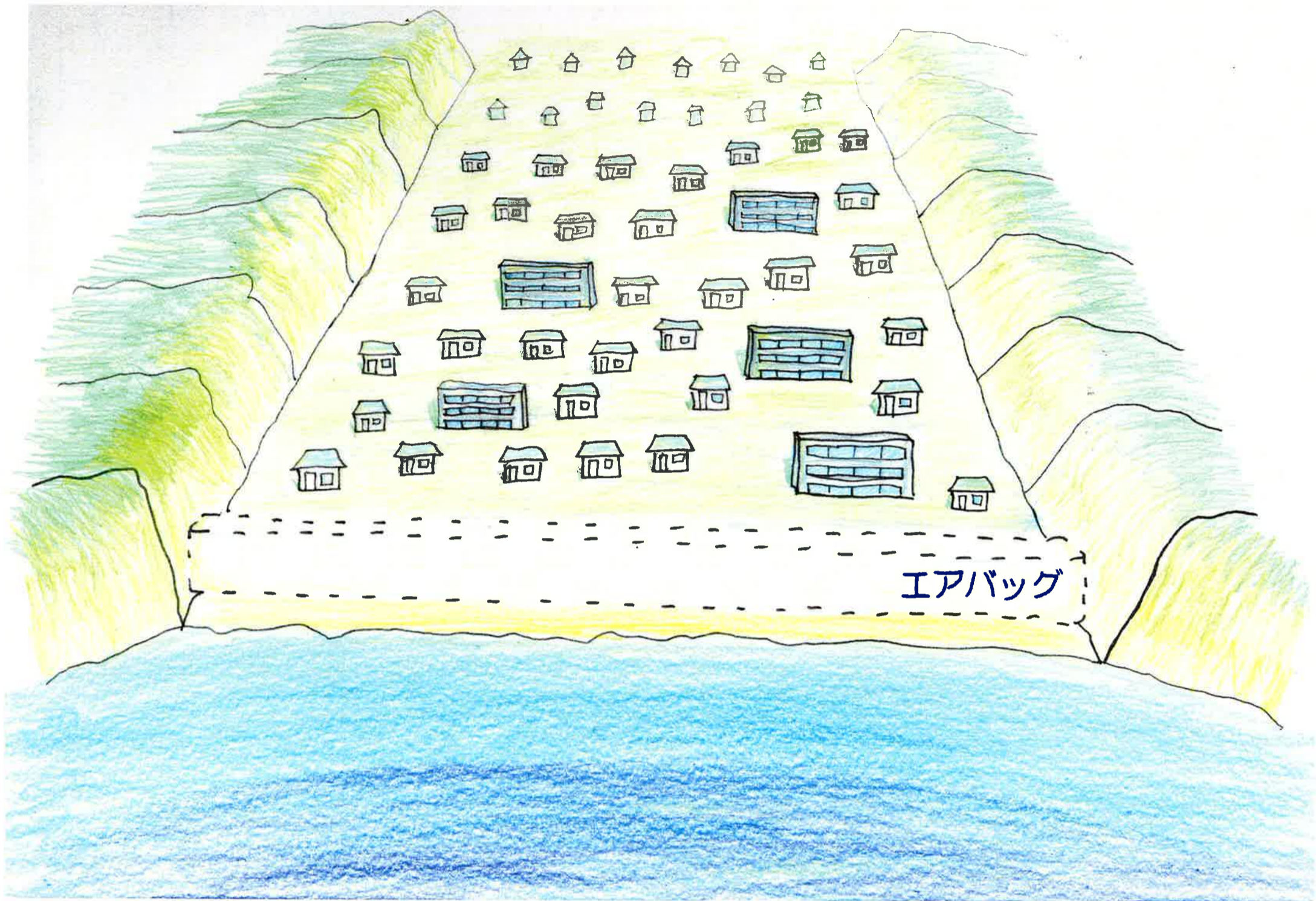


海辺のエアバッグ

～ 津波から町を守り、風景も守る～



津波がおきたら、海辺で、車のようにエアバッグがふくらみ、
町に津波が入ってくるのをおさえます。

コンクリートで堤防をつくると、海辺の風景が変わってしまいますが、
エアバッグは、ふだん、しぼんでいるので、
風景はそのままです。

さらにいざという時は、エアバッグがふくらみ、
みんなを守ってくれます。

いつか、そんな海辺のエアバッグができるといいなと思います。